

ゴールをめざせ！ 市議会杯少年サッカー大会

6月6日(土)運動公園グラウンドで小学5年生以下の市議会杯少年サッカー大会が行われました。決勝戦では、FC鶴ヶ島と長鶴サッカー少年団が対戦。FC鶴ヶ島が6-3で勝利し、優勝杯を手に入れました。



優勝したFC鶴ヶ島のメンバー

編集 後記

4月の統一地方選挙において2人の新人議員が当選し、新体制での議会運営がスタートいたしました。

「市議会だより」は、8人の委員で構成する議会報編集委員会

で編集し、発行しております。市民の皆様により親しみやすい「市議会だより」となるよ

(議会報編集委員)

- 委員長 出雲 敏太郎
- 副委員長 松尾 孝彦
- 委員 大野 洋子
- 委員 太田 忠芳
- 委員 長谷川 清
- 委員 小川 茂
- 委員 持田 敏明
- 委員 内野 嘉広

う委員一同励んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。(出)

Q 学校給食センターの評価について

五伝木隆幸 議員



A 維持管理、運営ともに良好であると判断している

新しい学校給食センターは、PFI法に基づくBTO方式の施設

で、モニタリングによりサービスの質の確保を図る仕組みである。

質問一 施設・設備と運営の評価基準と評価結果について。

二 SPCである(株)鶴ヶ島学校給食サービスの経営状況と市のSP

Cへの関与は。

三 児童・生徒と保護者の評価は。

答弁一(教育委員長) 施設・設備では建築物、調理設備、食器・食

缶などの9業務を、運営業務では調理等、衛生管理、配送・回収な

どの4業務をモニタリングしている。施設・設備、運営業務ともに、

要求水準及び提案書の内容が着実に実施されており、コンサルタント会社からも、「特に指摘なし」との報告書が提出されている。

二 平成26年度の事業報告と決算報告によれば、事業概況、財務状況とともに、順調かつ安定的に維持管理、運営がなされ、経営状況は良好であると判断している。

市は監視する立場にあり、モニタリングなどを通し、点検・評価を行っている。

三 SPCによるアンケート結果では、小・中学生の約80%が「おいしい」と回答している。

◎その他の質問

消費者教育の充実について

- PFI…公共施設等の建設、運営等を民間の資金や能力を活用して行う手法
- BTO…民間事業者が施設を建設し、管理・運営を行うが、所有権は市とするもの
- SPC…特別目的会社



学校給食センター